

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和6年2月22日

事業所名 子ども療育スポット キャンパス 保護者等数(児童数) 20 回収数 17 割合 85 %

	チェック項目	評価					ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	未記入		
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	14	2	1			もう少し体を動かすスペースがほしい。	定員数10、指導訓練室は設置基準の約2倍の面積を設けています。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	11	1		5			基準人員の他、加配職員を常に2名以上、必要な資格・経験を有する者を配置しています。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	11	2		2	2		玄関はスロープを設置し、室内もできるだけ段差が生じないように配慮しています。
適切な支援の提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	17					その時の状況に合った支援をさせていただいています。	
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	14				3	製作がとても工夫されていて楽しそうですし、少し上手になり色々なことをさせていただいています。	月毎のねらいに基づき、週毎に活動プログラムに段階を設け、変化をつけるように工夫しています。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1	1	8	7			児童の特性や状態などを勘案して、必要があれば他施設との交流などを検討したいと考えています。
保護者への説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	16	1					
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	14	3					
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	17						
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか		1	12	4			保護者様同士の連携支援は、保護者様からの要望があれば、検討していきたいと考えています。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9	1		7			相談窓口と解決責任者を設置し、相談や申し入れがあった際は、迅速に対応できる体制をとっています。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	14	2		1		様子をよく伝えていただいています。	
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	3	2	3	9			今後、会報等を発行したいと考えています。
14 個人情報に十分注意しているか	14			3			個人情報情報は口外・持出し禁止、書類は鍵付き書庫に保管しています。職員は秘密保持契約を結び、情報漏洩の防止策を講じています。	
非常時等の対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	4	2	1	10			各マニュアルを策定・職員へ周知し、必要な訓練を行っています。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	3	1		13			非常災害(火災、風水害)に備えた避難訓練(各年1回以上)と意識啓発を行っています。
満足度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	16			1		毎回、通所をととても楽しみにしています。	
	18 事業所の支援に満足しているか	16	1				家では出来ないことをたくさんさせていただき、何より本人がとても安心出来ているようです。よくいただいています。	

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせられて実施されることが想定されている。